

第28回 RIDCマンスリー研究セミナー

技能実習生が誕生するとき

— インドネシアのある送り出し式典を中心に —

スピーカー

北九州市立大学文学部 教授
岡山大学文明動態学研究所 客員研究員

山口 裕子

日時

2023年11月15日(水)
12:00～13:00

場所

オンライン開催



2023年9月ジャカルタ 撮影・山口裕子

日本の技能実習制度は、途上国への技術移転と発展支援を目的に約30年前に開始した。以来、制度の理念と現実との乖離をはじめ、実習生を受け入れる日本と送り出すアジア諸国双方で問題が顕著され、現在では制度廃止も検討されている。一方インドネシアの特に地方社会では、日本への渡航を希望する若者が後を絶たない。彼らは事前研修を通して、日本企業が望む、反響で見守ましい一先された振る舞いを身に著け、技能実習生になっていく。2023年9月にジャカルタで労働大臣らが主催した大規模な送り出し式典は、参加した若者たちに帰国の費用を支える誇りと期待を喚起させ、技能実習生誕生の礎上げといえる機会であった。本発表では、制度の課題を踏まえたうえで、この式典の観望をとおして、技能実習生が再生産される観望と、両国にとっての制度の意義を考察する。

お申し込み先 <https://forms.gle/HwnHToMMdHXa3Dk8>

お申し込み締切日 11月14日 12:00

お問い合わせ先 文明動態学研究所 rid@okayama-u.ac.jp



*オンライン開催のため、ご参加希望の方は事前申し込みをお願いします。お申し込み、参加料は別にお知らせします。

086-251-7442

086-251-8463
